

「い」：いいね 「な」：なかよし 「だ」：だいすき



稲田っ子



稲 穂

～ 子どもたちへ『かきくけこ』の極意 ～

11月、秋と冬の間の季節になりました。何をやるにもよい時期であり、生きるエネルギーがみなぎる季節です。自分のやりたいこと、やってみたいこと、様々なことにチャレンジして欲しいと思います。

しかし、一人の力だけでは乗り越えられないこともたくさんあります。仲間や両親の力、また、よきアドバイザーとなる地域の力や様々な指導者の力を借りて、あなたの目指す目標(姿)は達成できると思います。

そこで、その要素となる大切な心がけや行動力の極意を伝えたいと思います。

それは、【か・き・く・け・こ】五つの極意です。

【か】感謝 私たちは、いろいろな人の協力や支援で活動できています。常に周りの人に感謝の心が持てれば、苦しいときにも心に余裕ができ、人に優しくなれます。

【き】気配り 人々のわずかな動作から、何を求めているか気づき行動していくことが、人との関わりを豊かにしていきます。

【く】工夫 学習・遊び・生活等をするうえで、よりよい方法を考え、工夫し知恵を出すことで、さらに喜びを感じるようになります。

【け】謙虚 謙虚とは控えめでつつましく、へりくだって素直な態度で人と接することです。謙虚な人は、信頼を得やすく誰からも好かれます。

【こ】向上心 今の自分に満足することなく、いつもよりよいものを求めようと努力しましょう。

今でも、新型コロナウイルス感染防止による制限が多い中、学級で、仲間同士が語り合い、自分が過ごす今がとても大事であると感じ合うこと。自分や仲間との大事な時間を分かち合い過ごすこと。何ができるか、それをどのように行うか、今できる環境の中で自分たちのできるたしなみを増やしていくことで、充実した学校生活が送れると思います。それが、将来の自分の姿へとつながることでしょう。



2020,11,10
稲田小学校

発行者
又吉元晃
No. 9



秋の特別落語会 10月26日【月】



北山亭メンソーレさん、塩塩亭まあすさんをお招きして、秋の特別落語会を開催致しました。お二人の軽快なしゃべりに子どもたちは、目を輝かせ楽しそうに落語を聞いていました。落語も体験させて頂きました。琉球新報でも紹介させて頂きました。



善行少年表彰 11/6

4年生の前田晃瑛さんが名護警察署署長より、善行少年として表彰されました。おめでとう



学校生活あれこれ

宿泊学習 5年10/26～27

5年生は、宿泊学習を名護青少年の家にて行いました。普段体験できないことを一杯やりました。



学校ホームページでも掲載していますので、ご覧ください。

ジャガイモ植え 11/9【月】

北風の吹く中でしたが、全校児童でジャガイモを植えました。来年の2月下旬から3月上旬には収穫する予定です。楽しみです。

